

数理・データサイエンス・AI 教育強化拠点コンソーシアム
令和5年度第3回四国ブロック運営会議議事次第

日 時 令和6年2月13日(火) 15:00～
場 所 遠隔(Microsoft Teams 利用)
参 加 者 別紙名簿のとおり

議 題

1. 令和5年度四国ブロック活動報告について
2. 令和6年度四国ブロック活動計画(案)について
3. 四国経済産業局との協力体制について
 - ・ 実務家教員派遣プログラムについて
4. その他

配付資料

- 議題資料1 香川大学 数理・データサイエンス・AI 教育事業の充実と四国ブロックへの展開
- 議題資料2 数理・データサイエンス・AI 教育強化拠点コンソーシアム令和6年度四国ブロック活動計画(案)
- 議題資料3 実務家教員派遣希望様式(案)

数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム

令和5年度第3回四国ブロック運営会議出席者名簿

日 時 令和6年2月13日(火) 15:00～
場 所 Microsoft Teams利用

機関名	所属等	職名	氏名
徳島大学	教養教育院	准教授	大藪 進喜
	デザイン型AI教育研究センター	助教	瓜生 真也
鳴門教育大学	技術・工業・情報科教育コース	准教授	阪東 哲也
	数学科教育コース	准教授	田中 晴喜
	学習指導力・ICT教育実践力開発コース	講師	石川 勝彦
愛媛大学	大学院理工学研究科	教授	平野 幹
	大学院理工学研究科	教授	松浦 真也
	教育学部	准教授	原本 博史
	大学院理工学研究科	助教	高橋 裕子
高知大学	理工学部門	教授	野村 昇
	データサイエンスセンター	特任助教	李 冠軍
香川大学	副学長		吉田 秀典
	大学教育基盤センター	センター長 教授	高橋 尚志
	大学教育基盤センター	副センター長 教授	林 敏浩
	大学教育基盤センター	数理情報・遠隔教育部長 教授	宮崎 英一
	大学教育基盤センター	准教授	西本 佳代
	大学教育基盤センター	特命講師(数理DS)	藤澤 修平
	地域強靱化研究センター	特命講師	久保 栞

数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム
令和5年度第3回 四国ブロック運営会議出席者名簿

陪席者

機関名	所属等	職名	氏名
徳島大学	学務部教育支援課	課長	岩森 清澄
	学務部教育支援課	副課長	齋藤 京子
鳴門教育大学	教務部教務課教務係	係長	大林 洋之
	教務部教務課教務係	係員	三室 俊治
愛媛大学	研究支援部情報システム課	課長	森田 誠
	研究支援部情報システム課	事務補佐員	越智 愛
	データサイエンスセンター	研究補助員	石川 由美
高知大学	学務部学務課	課長	西村 宜浩
	学務部学務課全学・共通教育係	係長	福島 愛加
	学務部学務課全学・共通教育係	係員	晦日 研
香川大学	教育・学生支援部	部長	藤沢 博伸
	教育・学生支援部 修学支援課	課長	角田 圭美
	教育・学生支援部 修学支援課	事務補佐員	松本 梨央
	ICT教育推進室	技術補佐員	中村 可奈
	教育・学生支援部 修学支援課	事務補佐員	萬木 理恵

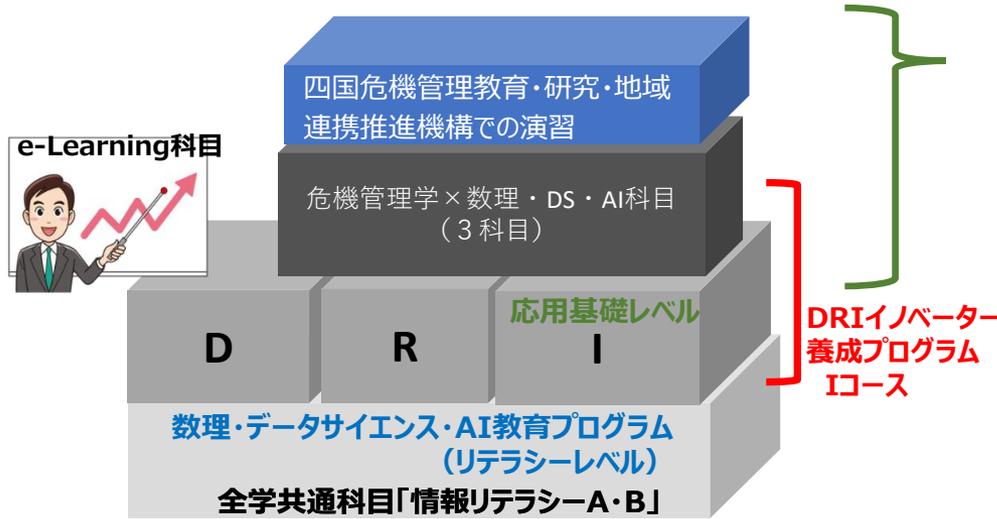
香川大学 数理・データサイエンス・AI教育事業の充実と四国ブロックへの展開

「危機管理学×数理・データサイエンス・AI」による応用基礎力教育モデルの展開と普及

四国ブロック運営会議
議題資料 1
2024年2月13日

事業の概要：香川大学における数理・データサイエンス（DS）・AIに係るリテラシーレベル・応用基礎レベルの教育プログラムに「危機管理学×数理・DS・AI」科目を加えて、数理・DS・AIの応用基礎教育モデルの展開と普及を図る。

<具体的な取組内容・方法>



危機管理学×数理・データサイエンス・AI教育 特別プログラム

- ・ネクストプログラム「DRIイノベーター I コース養成プログラム履修者
- ・e-Learning3科目修得
- ・四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構での演習

応用基礎レベル

- ◆DRI（デザイン思考、リスクマネジメント、数理・情報）能力の育成
- ・創造工学部を中心に平成30年度（学部設置時）から展開
- ・全学展開のためネクストプログラム「DRIイノベーター養成プログラム」を令和2年度に開始
- ・令和4年8月MDASH Advanced Literacy認定

リテラシーレベル

- ・全学部の1年生を対象にした必修科目。情報リテラシーBはe-Learning科目
- ・文系理系の専門分野に関わらず、データサイエンスの基礎を理解
- ・令和3年8月MDASH Literacyの認定

成果指標（連携大学への普及）

- ◆リテラシーレベル：四国内高等教育機関
- ◆応用基礎レベル：四国国立5大学

連携大学
(四国内)

5 国立大学法人の連携

四国5国立大学の共同するデータサイエンス部会及び四国ブロック運営会議を通じて、四国内での情報収集、事業展開を行う。

四国内の5国立大学法人の連携事業（知プラe事業）に基づき、e-Learning科目として開発した教材を提供し普及する

数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアム



連携大学
(各県)

各県の地域連携プラットフォーム

県内地域連携プラットフォームを通じて、地方公共団体、産業界、県内高等教育機関への普及を展開する

香川大学 数理・データサイエンス・AI教育事業の充実と四国ブロックへの展開

運営会議・総会

- ◆ 令和5年7月 第1回 幹事校による各県のヒアリング状況
- ◆ 令和5年12月 第2回 西日本アライアンスP B Lについて
- ◆ 令和6年2月 第3回 四国ブロックの令和5年度の活動報告
- ◆ 令和6年3月 令和5年度四国ブロック総会（於：香川大学）

会員校拡大へ向けての取り組み

- ◆ 令和5年4月 香川短期大学、四国学院大学に訪問
- ◆ 令和5年4月 せとうち観光専門職短期大学に訪問
- ◆ 令和5年9月 香川高等専門学校との意見交換会
- ◆ 令和5年12月 リテラシーレベル申請に向けてのワークショップ
徳島大学会場参加：36名 オンライン：45名

シンポジウム

令和6年3月 四国ブロックにおける数理・データサイエンス・AIの深化 – 今年度の成果と展望 –

大学・地域共創プラットフォーム香川での展開

- ◆ 令和5年6月 第1回進学教育部会
- ◆ 令和5年9月 第2回進学教育部会
- ◆ 令和5年12月 第3回進学教育部会

実務家教員に関する取り組み

- ◆ 令和5年10月 四国経済産業局と意見交換
- ◆ 令和5年11月 大豊産業に企業訪問



数理・データサイエンス・AI教育強化拠点 コンソーシアム四国ブロックワークショップ

テーマ★リテラシーレベル申請に向けて～事例紹介～

四国ブロックでは、認定制度(リテラシーレベル)申請に向けてのワークショップを開催します。認定を受けた大学の経験談を通じて、今後申請を予定している大学へ情報提供を行い、リテラシーレベルの普及を目指します。数理・データサイエンス・AI教育に取り組み、同教育プログラム認定制度(リテラシーレベル)申請に関心のある方々の参加をお待ちしております。

また、ワークショップ後に個別相談会を開催します(対面参加のみ)。数理・データサイエンス・AI教育、同教育プログラム認定制度申請方法等でご質問やご相談等ございましたら、ぜひご参加ください。

日 時●令和5年12月5日(火) 13:30～15:30
場 所●徳島大学 常三島キャンパス教養教育4号館4階 404講義室
形 式●対面とオンライン(Zoom)によるハイブリッド開催
対象者●高等教育機関(大学・短期大学・高等専門学校)の教職員等
定 員●会場参加 50名 オンライン参加 100名

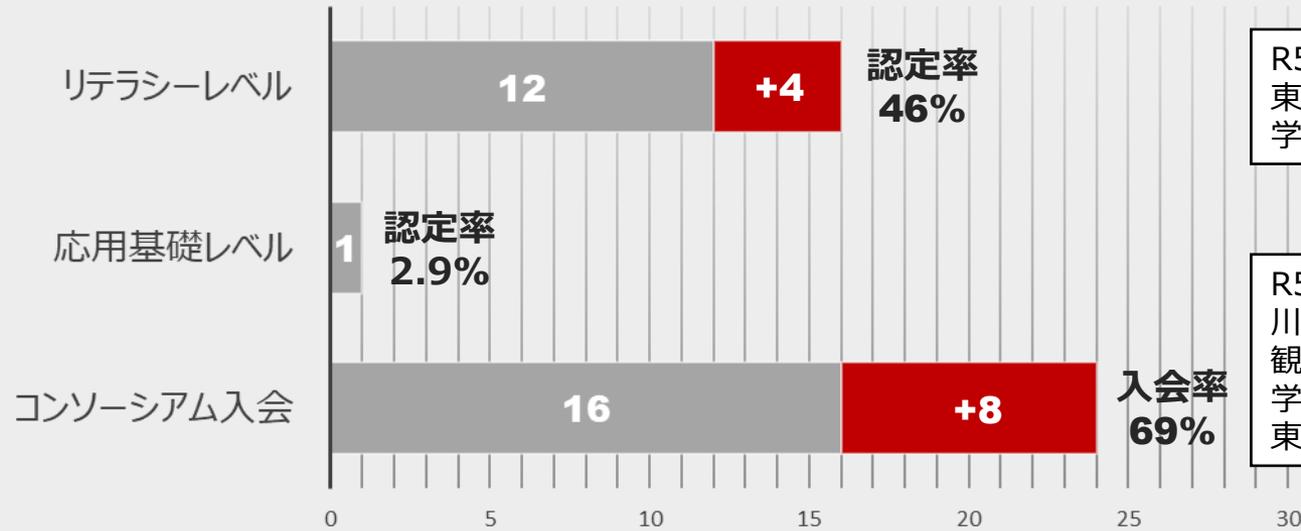
参加費 無料

プログラム	時間	講師
13:30 開会挨拶	香川大学 大学教育推進センター センター長 高橋 純志	
13:35 文部科学省 文部科学省 高等教育局専門教育課 課長補佐 奥井 雅博		
13:55 事例紹介1	四国大学 学長 松本 和典	
14:15 事例紹介2	松山学院女子大学 人文科学部 教授 小西 敏雄	
14:35 事例紹介3	徳島大学大学院 学校教育研究科 准教授 坂東 望也	
14:55 閉会挨拶	徳島大学 デザイン型AI教育研究センター センター長 石田 穂広	
15:00 個別相談会		

参加方法 ●申し込み期間中に各自所属のコンピュータから参加申し込みフォームに必要名、メールアドレスをご登録ください。ご登録いただいたメールアドレスにZoomの参加リンクを送付いたします。
●詳細 香川大学 数理・データサイエンス・AI教育HP <https://www.kagawa-u.ac.jp/mmdsai/news/>
●お問合せ データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム四国ブロック
事務局 香川大学 教育学支援課 Tel:087-832-1363 Email:ds-ai-shikoku-h@kagawa-u.ac.jp

申込受付期間：10月23日(月)～11月30日(木) <https://forms.office.com/r/eBaoWwz4H2>

四国ブロック35校の認定状況、コンソーシアム入会状況（令和5年12月5日時点）



R5認定：松山東雲女子大学、松山東雲短期大学、弓削商船高等専門学校、香川県立保健医療大学

R5入会：四国大学短期大学部、香川短期大学、聖カタリナ大学、せとうち観光専門職短期大学、高松短期大学、香川県立保健医療大学、松山東雲女子大学、松山東雲短期大学

数理・データサイエンス・AI 教育強化拠点コンソーシアム
四国ブロックのホームページを再構成

<https://www.kagawa-u.ac.jp/mmdsai/>

コンソーシアム四国ブロック

・連携校の募集

JOIN OUR BLOCK

数理・データサイエンス・AI 教育強化拠点コンソーシアム四国ブロックでは、連携校を募集中です。

※文部科学省が選定した拠点校及び特定分野校と併せて会員校とします。

連携校となることを希望する大学・短期大学・高等専門学校は、以下の申請書に必要事項をご記入のうえ、提出ください。

詳細は、募集要項をご確認ください。

数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム令和6年度四国ブロック活動計画（案）

開催月 会議名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
運営会議			持ち回り						香川大学			
総会											香川大学 (固定)	
ワークショップ			持ち回り									
シンポジウム											香川大学 (固定)	

実務家教員派遣希望様式

香川大学

宛

年

月

日

学校名							
講義名							
対象学年・学部							
開講時期		年度	前期	月	～	月	
担当教員							
講義内容		※シラバスをベースにご記入ください。 ※該当するシラバスのページをPDFデータを添付してください。					
	講義の到達 目標及びテーマ						
	全体カリキュラム (情報、数理・ データサイエ ンス)における本講 義の位置づけ						
	講義形式						
	キーワード						

※続けて②シートをご回答ください

実務家教員への依頼事項	
依頼したいコマ数	※実務家教員に担当してもらいたいコマ数（授業回数）をご記入ください 全 コマ中 コマ
講義日時・内容	※複数日ある場合はすべてご記入ください ※行が不足する場合は適宜追加してください
	① 年 月 日 時 分 から 時 分 まで 〈内容〉
	② 年 月 日 時 分 から 時 分 まで 〈内容〉
依頼する理由、期待する点	
講義で使用する機材・ソフト	※講義で使用できる、または使用しなければならない機材等をご記入ください 例：使用できる機材：プロジェクタ等 / 使用しなければならないソフト：Microsoft Excel
オンラインでの講義実施の可否	※オンラインでの講義実施の可否をご記入ください
複数の実務家教員による共同担当の可否	※1コマを複数人で対応することの可否をご記入ください
事前打ち合わせの時期、回数	※打ち合わせの時期をご記入ください（例：授業の1か月前頃） （ 回数 : 回程度 ）
都合が悪くなった場合の対応	※休講、講義の変更、代役などの可能な対応方法をご記入ください 例：講義日の変更あるいは休講 ※上記対応ができない場合は「不可」とご記入ください
その他特記事項	（例：持ち込みPCを学内ネットワークに繋ぐ場合、事前に申請が必要となります 等）
待遇	※詳細にご記入ください
身分	
報酬	

旅費・交通費・日当	
その他	
実務経験歴、 保有資格、 指導経験等	※特に求める資格等がなければ空欄で結構です ※行が不足しているようであれば、適宜追加してください